



<砂防学習をしました>

土砂災害警戒区域に指定されている豊岡小学校では、毎年、土砂災害の避難訓練を行っています。今年度は6月12日に実施しました。1学期は、引き渡し訓練を含め、3回の避難訓練を行い、自分の命は自分で守る実践力育成のための避難訓練を積み上げています。しかし、災害に関する知識は十分とは言えません。そこで、7月16日、5、6年生を対象に砂防学習を行いました。これは、愛媛県砂防ボランティア協会と愛媛県土木課、そして四国中央土木事務所が協力して行っている学習です。県の大きな事業であるため、応募しても希望が叶わないことが多い中、2年連続来ていただくことができました。当日は、愛媛県砂防ボランティア協会より8名、四国中央土木事務所から4名の方にお越しいただきました。保護者の方も参加してくださいました。動画を見ながらの座学、模型を使っの土石流、地すべりの起こり方、そして、降雨体験装置、土石流3D シアターを使っの体験学習など、盛りだくさんの内容でした。子どもたちは、真剣に学習し、災害に関する基本的な考えの三つ、①日頃の備え②早めの避難③自分の命は自分で守ることを理解する貴重な時間となりました。最後の質問コーナーでは、学習したことを基にもっと知りたいことについて質問がたくさんあり、「学ぶ姿勢が素晴らしい。」と褒めていただきました。子どもたちのために、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。夏休みに、ご家庭でも、災害時の初期行動や避難場所等については是非、話題に取り上げ、話し合ってください。

